第十八号様式（用紙日本産業規格Ａ４）（第十条関係）

給与支払報告
特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

記載例：特別徴収継続

年度	１．現年度　２．新年度　３．両年度

二宮町長　殿

令和××年○○月△△日提出

給与支払者（特別徴収義務者）

所在地	〒012-3456 ××県○○市△△1-2-3	特別徴収義務者指定番号	1234567890
		宛名番号	1
フリガナ	カブシキガイシャ　マルバツショウジ	担当者連絡先 所属	人事課人事労務係
氏名又は名称	株式会社　○×商事	氏名	特徴　花子
個人番号又は法人番号	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載	電話	000-000-0000 内線（　123　）

給与所得者		(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
フリガナ	ニノミヤ　イチロウ						
氏名	二宮　一郎						
生年月日	昭和50年　1月　1日						
個人番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						
受給者番号	123456	140,000 円	6 月から 8 月まで 35,600 円	9 月から 5 月まで 104,400 円	×× 年 8 月 31 日	1（右から番号を記入） 1．退職 2．転勤 3．休職・長期欠勤 4．死亡 5．支払少額・不定期 6．合併・解散 7．その他 事由・理由	1（右から番号を記入） 1．特別徴収継続 2．一括徴収 3．普通徴収（本人納付）
1月1日現在の住所	神奈川県中郡二宮町二宮○○番地の△						
異動後の住所							

1.特別徴収継続を選択

新しい会社で特別徴収を開始する月（９月）とその月割額を記入します。

１．特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）

特別徴収義務者指定番号	987654321（新規）	法人番号	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
所在地	〒987-6543 □□県○○市4-5-6	担当者連絡先 所属	庶務課社員係
フリガナ	カブシキガイシャ　サンカクバツウンユ	氏名	特徴　太郎
氏名又は名称	株式会社　△×運輸	電話	111-111-111 内線（　789　）

新しい勤務先へは、月割額 10,600 円を 9 月分（翌月10日納入期限分）から徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号	2
納入書の要否（新規の場合のみ記載）	1（右から番号を記入）　1．必要　2．不要

新しい会社の所在地、会社名の記入をします。また、特別徴収義務者指定番号をお持ちの場合は記入してください。（新規の場合、指定番号は未記入で結構です。）

新規の会社は納入書の要・不要を記入してください。

理由（右から番号を記入）

1．異動が令和　年１月１日以降で、特徴収の継続の申出がないため

2．異動が令和　年１月１日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日：　月　日

（上記（ウ）と同額）　円

収した税額は、　月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

３．普通徴収の場合

理由（右から番号を記入）

1．異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出がないため

2．令和　年５月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため

3．死亡による退職であるため

※市町村記入欄